

貯金経理資産の運用について

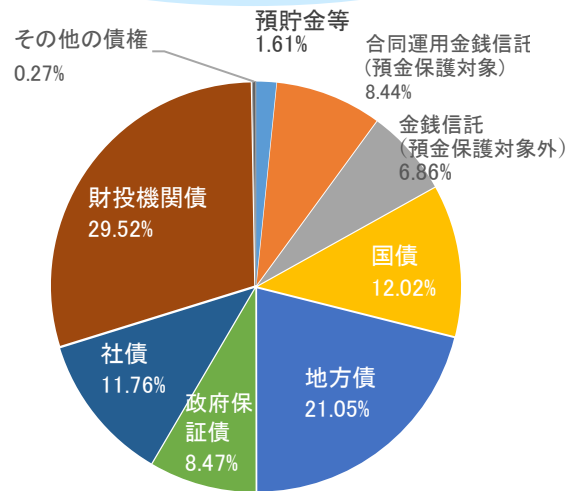
●資産の構成割合について

貯金経理の令和4年3月31日現在の資産は約366億円となっています。

この資産の83%は有価証券(国債、地方債等)で運用し、金融商品は17%の割合となっています。

なお、資産全体のうち、ペイオフ(預金保険制度)対策として、貯金をしている組合員一人一人が預金者となる特約付合同運用指定金銭信託には全体の8%の割合で運用しています。

貯金経理資産の構成割合
(令和4年3月末現在)

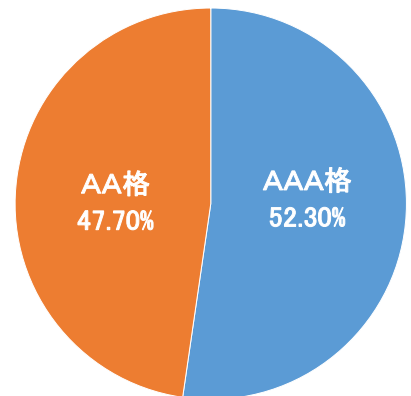


●有価証券の格付別保有割合について

有価証券の運用にあたっては「格付」を重視し、安全性を最重点にして運用しています。

格付とは有価証券などの元本・利息が支払われる確実性を示すもので、格付機関が公表しているものです。

貯金経理資産に係る
有価証券の格付割合
(令和4年3月末現在)

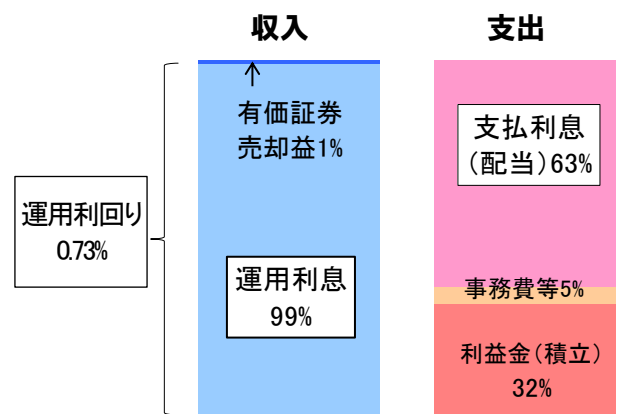


※国債、地方債及び政府保証債の格付は、AAAとしています。

●令和3年度貯金事業収支状況

貯金事業の平均運用利回りは0.73%でした。貯金をしている組合員の皆様に運用収入の63%を支払利息として配当し、32%の利益金を将来に備えて積み立てました。

貯金事業については、組合員の皆様が安心してご利用いただけるよう引き続き安全性・確実性に努めてまいります。



※このグラフは、グループ保険の手数料収入を除いて表示してあります。